

業務仕様書

1 業務名

令和8年度 青の煌めきあおもり国スポクレ射撃競技会衛星通信システム借上及び保守等業務

2 目的

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ弘前市実行委員会（以下「発注者」という。）が実施する青の煌めきあおもり国スポクレ射撃競技会（以下「大会」という。）において、記録業務等に必要な電子機器類の利用環境を構築するため、衛星通信システムの借上及び保守管理等を業務委託することで円滑な競技運営が行われることを目的とする。

3 履行場所等

弘前クレ射撃場（青森県弘前市大字小栗山字鷲ノ巣）

4 履行期間

契約締結日から令和8年10月2日（金）までとする。

5 業務内容

- （1）衛星通信システムにかかる資器材等の貸与
- （2）発注者が指定する範囲の通信環境の構築及び保守・管理業務
※範囲と通信環境利用者数は別紙のとおり
- （3）衛星通信システムにかかる資機材等の設置方法の助言
- （4）衛星通信システムの通信が途切れた場合のバックアップサポート業務
- （5）その他本業務の実施に必要な業務

6 借上・保守等期間

設置場所	弘前クレ射撃場
設置日	令和8年8月26日（水）から28日（金）まで（予定） ※発注者で設置
保守・管理	設営完了日から令和8年9月6日（日）の大会終了まで
撤去・原状回復	大会終了後から令和8年9月11日（金）の17時まで ※発注者で撤去・原状回復

7 資器材等の仕様

- （1）受注者が用意する資器材等は以下のとおりとする。なお、システム運用に必要な電源は、発注者において用意する。

品目	参考型番	台数
スターリンク（1TB）	High Performance Kit	3台
狭域AP機器	Ruckus Wireless ZoneFlex R350	6台
PoE Hub	Pridetech PS-408G	3台
防水BOX、キッティング作業	PL20-55KA	3台
ブロードバンドルーター	NEC Aterm WG1200HP3 もしくは FITELnet F70	3台

A P 設置時の L A N ケーブル	CAT5e 30m	2 本
	CAT5e 30m	2 本
	CAT5e 30m	2 本
S S I D	指定エリア内共通 ※接続はパスワード管理	1 件
その他	業務に必要な資材、工具等	1 式

- (2) 受注者が用意する資器材等は破損等のないものとし、指定された製品を除き統一性を持たせること。なお、発注者からの交換の指摘があった場合については、直ちに交換すること。
- (3) 衛星通信システム及び付帯する機器等を含む精密機械に不具合が生じた場合は、速やかに復旧、または代替品に交換すること。
- (4) 受注者が用意する資器材等には原則会社名を明記することとし、施設備品及び発注者備品等と簡単に区別できるようにすること。
- (5) 通信環境は、指定範囲内において最大利用想定数が同時接続しても通信速度に遅延が無いよう留意すること。
- (6) 通信環境が途切れないよう留意すること。
- (7) 通信量においては、指定範囲内において最大利用想定数が同時接続しても通信速度に遅延が発生しない十分な量とすること。

8 打ち合わせ等

業務を適正かつ円滑に実施するため、受注者と発注者は密接な連絡をとり、業務の方針及び条件等の疑義を解明するものとし、その内容については、都度、受注者により業務打合せ簿に記録し、相互に確認しなければならない。

9 官公庁その他関係機関への手続き

本業務の実施に際し、官公庁その他関係機関に対する必要な届出・申請等の手続きは、あらかじめ発注者へ関係書類等を提示し、承認を得た後、受注者がその業務を代行すること。なお、関係書類の作成及び届出、申請に伴う費用は受注者の負担とする。

10 設営・撤去

- (1) 受注者は、発注者と十分協議したうえでスターリンク及び付帯する機器の配置図を作成すること。
- (2) 設営及び撤去作業については発注者が行うため、受注者は通信品質及び安全性を確保するための機器等の設置方法についての助言を行うこと。

11 保守・管理

- (1) 大会運営に支障をきたすことのないよう、システム等のトラブルを未然に防ぐ手立てを講じること。
- (2) 設営完了から大会終了までの期間において、発注者よりシステムの動作状況等に不具合及びトラブルが発生した連絡があった場合、対処可能な体制をとること。

12 安全管理

受注者は、安全管理に関し、次に掲げる事項について万全を期すること。

(1) 緊急対策業務

履行中の緊急事態に即時対応可能な保守・管理体制を作るとともに、緊急時に発注者と連絡が取れる体制を整えること。

(2) 損害・事故責任

本業務の履行に際し、受注者の瑕疵により既設物、仮設物等への破損、紛失、第三者への事故等が発生した場合は、全て受注者の責任とし、発注者はいかなる責任も負わないものとする。また、設営された仮設物等の火災、盗難、破損、いたずら等による事故については、発注者の責めに帰すべき理由がある場合は、発注者は責任を負わないものとする。

(3) 保険

労働災害保険、賠償責任保険及び動産総合保険等、業務上必要となる保険に加入すること。

13 法令、条例等の遵守

本業務の履行に関係する法令、条例等は遵守すること。なお、法令、条例等に基づき必要な許認可や有資格者の配置等については、適切に対応すること。

14 業務完了報告

受注者は、全業務完了後、直ちに業務完了報告書を作成し、業務実績について発注者へ報告すること。

15 提出書類

受注者は、次の書類を提出すること。

(1) 契約締結後（契約締結後 10 日以内に提出）

書 類 等 名	部数
ア 契約金額内訳明細書	1 部
イ スターリンク及び機器配置図	1 部
ウ その他発注者が指示するもの一式	1 部

(2) 業務終了後（履行期間内に提出）

資 料 名	部数
ア 業務完了報告書	1 部
イ その他発注者が指示するもの一式	1 部

16 適用

(1) 範囲

本仕様書は、本業務の基本的事項について定めるものであり、本仕様書に明記されていない事項でも業務遂行上必要な事項は、発注者と協議のうえ、受注者の責任において、誠実に履行すること。

(2) 疑義

本仕様書の記載事項に疑義が生じた場合は、発注者と協議すること。また、本仕様書に記載のない事項であっても、本業務に必要と認められる事由が生じた場合は、発注者と十分に協議し業務を遂行すること。

17 契約に関する条件等

(1) 中止等の場合の支払い

荒天その他の理由により、大会の全期間又は一部期間が中止等になった場合、発注者と受注者の相互協議のうえ、変更契約の対象とする。

(2) 再委託等の制限

受注者は、本業務の全部又は一部を第三者に委任、又は請け負わせてはならない。ただし、事前に書面にて発注者へ報告し、承諾を受けた場合は、この限りではない。この場合において、再委託先については国民スポーツ大会開催を契機とした地域経済への波及効果を高めるため、弘前市内の企業の積極的な活用に努めるものとする。

(3) 業務の履行に関する措置

本仕様書に反し、再三の指摘にも関わらず改善しない場合は、契約書の定めに基づき、本業務の委託を破棄できるものとする。

(4) 成果物の帰属

提出する成果物の著作権及びその他いかなる権利は、全て発注者に帰属する。また、成果物の引渡前であっても、発注者は、成果物のデータ等を業務上必要な範囲において改変及び二次利用等を行う場合がある。

なお、受注者は、本業務の成果物が第三者の著作権を侵害していないことを保証し、紛争が生じた場合は、受注者の責任と負担において解決するものとする。

(5) 秘密の保持

受注者は、本業務（業務の一部を第三者に委任し、又は請け負った場合を含む。）を通じて知りえ秘密を機密情報として扱い、契約の目的以外に利用し、または第三者に提供してはならない。また、本業務に関して知りえた秘密の漏洩、滅失、棄損の防止、その他適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。なお、契約終了後も同様とする。

(6) 個人情報の保護

本業務を処理するための個人情報の取扱いについては、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及びその他個人情報の保護に関する法令、条例並びに規則等を遵守しなければならない。